

## 平成31年度 事業計画

我が国は人生100年時代を見据え、誰もが活躍できる一億総活躍社会の実現に向けて、働き方改革・人づくり改革・生産性革命や効果的・効率的な保健・医療・介護・福祉等を推進することにより、全世代型社会保障の基盤強化の取り組みが実施されております。

また世界に例をみない速度で進行している少子高齢化に伴う労働力人口については、働き手の中心となる生産年齢人口が急速に減少しており、今後も減り続けることが予想されております。そして女性・高齢者をはじめとする就労促進が進められる中、人手不足の分野、現役世代を支える育児・介護補助の分野、介護予防・日常生活支援の分野で貢献するシルバー人材センターに対して期待が寄せられ、さらに働きたいと願う高齢者を支援するセンター組織の役割は地域社会の中で益々重要になって参ります。

このような中、全国シルバー人材センター事業協会は平成36年度までを計画期間とした「第二次会員100万人達成計画」を掲げており、当センターとしても活力ある運営を行うには組織の基盤となる会員の増強を最重要課題としてとらえ、新規会員の確保・拡大並びに女性会員の入会促進の事業を積極的に推進し、地域における存在意義を高めて参ります。

その一つとして現会員のコミュニティーを活かした声掛けによる会員1人1会員の入会促進や、新たに会員ポイント制度を制定し「自主・自立」の基本理念に基づく会員の活動を推進することと併せ、今後取り組みを強化していく明確な事項を掲げ、センター組織に対する会員の帰属意識の高揚と会員組織の拡充に取り組んで参ります。

就業面においては事故撲滅と健康維持に配慮をしながら、請負就業に加えて、派遣事業を広く展開できるよう就業機会開拓創出員や理事等による企業訪問を実施します。また派遣事業の推進により事務分野や人手不足分野など受注可能な業務の幅を広げ、かつ業務拡大に適切に対応し発注者並びに会員の多様なニーズに応えられるよう安全・適正な就業の確保・提供に努めて参ります。

平成31年度においても、センター基本理念のもと会員・役員・事務局が一丸となり、地域の活性化を目的に会員の増強や就業機会の確保、組織運営体制の整備等を着実に進めていくことにより、市民の皆様からより信頼されるシルバー人材センターを目指し次の通り取り組んで参ります。

### 「平成31年度目標値」

項目	目標値
会員数	569人
就業率	90%
就業延べ人員	68,400人日
受注件数	2,140件
契約金額	225,607千円

(事業推進5カ年計画より)

## 1、基本方針

- (1) 事業推進5カ年計画「生涯現役」の推進並びに第3期中長期計画の策定
- (2) 会員の入会促進
- (3) 適正な就業機会の確保・開拓と公平な提供
- (4) 安全就業の徹底
- (5) 普及啓発活動の実施
- (6) 運営基盤の強化

## 2、実施計画

- (1) 事業推進5カ年計画「生涯現役」の推進並びに第3期中長期計画の策定

第2期事業推進5カ年計画（平成27年度～平成31（2019）年度）が最終年度にあたることから、計画期間中の各施策等の進捗状況の確認を行い課題となっている項目を抽出し、目標値達成に向け取り組みます。また中長期計画策定委員会を発足し第3期中長期計画（2020年度～2024年度）の策定に向け取り組みます。

- (2) 会員の入会促進

会員増強を目的として健康維持や仲間づくり及び社会参加等を希望する60歳以上の高齢者の入会を促進し、会員数の増加に取り組みます。

ア、入会希望者説明会資料の見直し

イ、入会希望者説明会の開催（毎月1回）

ウ、出張による入会希望者説明会の開催

エ、女性会員の確保・拡大を目的とした女性限定の入会希望者説明会の開催

オ、吉川シルバー互助会主催のイベントに協力し正会員及び賛助会員の入会を促進

カ、会員による1人1会員入会活動の実施

- (3) 適正な就業機会の確保・開拓と公平な提供

一般家庭や民間事業所及び公共団体の既存の就業機会を安定的に確保するとともに、新規就業先の開拓並びに公平な提供を目的として、次の事業を行います。

ア、現就業先への就業状況の確認とフォローアップを実施

イ、就業機会開拓創出員による営業活動並びに理事・事業部会による企業訪問を実施

ウ、派遣登録会員の増加と派遣事業の拡大並びに業務拡大への適切な対応

エ、ホームページ及び事務局だよりに仕事情報を掲載し全会員に公平に周知

オ、就業の基準に関する要綱を遵守しワークシェアリングを推進

カ、技能講習会並びに研修会の開催（除草機械取り扱い講習会、接遇講習会）

キ、作業会員が不足している業務の後継者育成のための講習会の開催

ク、未就業会員への就業相談会を開催（毎月1回）し就業促進を実施

ケ、独自事業の体制強化と新規独自事業の開拓

シルバー農園事業（毎週水曜日、土曜日及び販売日）

手芸教室（年11回）

パソコン教室（年11回（延べ33日））

- 着付け教室（年 1 1 回）
- 野菜販売（年 1 2 回）
- 包丁研ぎ事業（年 3 回）
- あいあい傘事業（随時）
- コ、有料職業紹介事業の実施

#### （４）安全就業の徹底

会員が安心して就業できるよう安全意識の高揚と事故防止を目的として次の事業を行います。

- ア、安全管理委員会の開催（５回）
- イ、安全管理委員会による就業先の巡回指導を実施（毎月）
- ウ、交通途上における事故マップの作成と会員への注意喚起
- エ、交通安全講習会及び健康体操事業を実施（１ 1 月）
- オ、作業前の準備体操の推進（年間）並びに指導を実施（随時）
- カ、特定健康診断の奨励

#### （５）普及啓発活動の実施

シルバー人材センター事業を広く周知することを目的として次の事業を行います。

- ア、吉川市シルバー人材センターまっりの開催
- イ、広報誌「シルバーよしかわ」を年 2 回（８月、１月）発行し市内全戸に配布
- ウ、吉川市等が主催するイベント（市民まつり、よしかわマルシェ）に参画
- エ、普及啓発促進月間（１ 0 月）に吉川駅前等で街頭 P R 事業を実施
- オ、あいあい傘事業並びにボランティア活動（駅前等清掃活動、施設慰問活動、学童の見守り活動）の実施と協力会員の拡大

#### （６）運営基盤の強化

運営費に係る国庫補助金の削減に対し、持続的な財政基盤の確立を目的として次の事業を行います。

- ア、経常的経費の見直しによる経費の抑制
- イ、新たな事業への取り組みのための特定資産積み立てなどによる適正な資金の確保
- ウ、派遣事業拡大による国庫補助金の確保
- エ、円滑な事業運営のための事務局体制整備と研修によるコンプライアンスの強化